

報道関係各位

2026年2月5日
株式会社アイデム

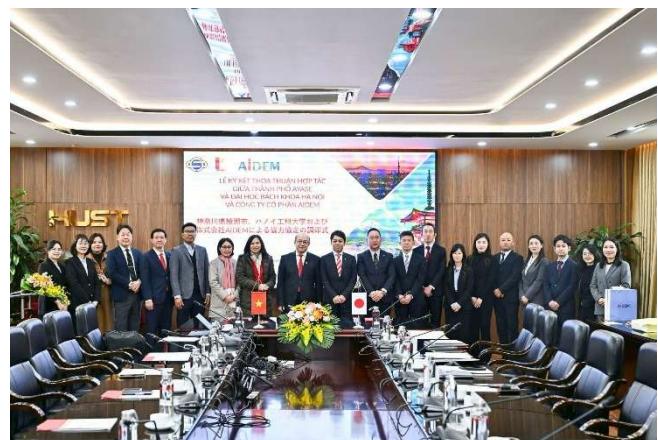
アイデムが、綾瀬市・ハノイ工科大学との三者間による 人材育成に関する覚書を締結

総合人材情報サービスの株式会社アイデム(東京都新宿区 代表取締役:樋山亮)が展開するアイデムグローバルは、神奈川県綾瀬市およびベトナムの理工系最高峰であるハノイ工科大学と、人材育成に関する覚書を三者間で締結し、ハノイ工科大学にて調印式を開催いたしました。

アイデムグローバルは「日本で働く感動を提供する」という理念のもと、高度人材からインターンシップ、特定技能まで外国人雇用を幅広く支援しています。今回覚書を締結したハノイ工科大学とは 2018 年より協同教育プログラムを開設し、現在まで 100 名以上の学生が内定に至っています。

綾瀬市は、ハノイ工科大学の学生がインターンシップなどを通じて学びを深めるとともに、綾瀬市内の企業における優秀な理系人材の採用機会に繋げたいと考えています。また、人材育成を通して、ベトナムと日本の協力関係を強化し、相互の産業発展を目指しています。

今回の産学官連携により、アイデムは、日本で就業を目指す学生への日本語教育の提供や、日本企業におけるビジネスマナーと日本文化の理解向上を図り、綾瀬市内企業へのインターンシッププログラムを企画するほか、学生と企業のマッチングを進めていきます。卒業後の就職まで一貫して支援することにより、日越をまたぐ人材育成と共に、日本国内で課題とされる人材不足の解消に貢献をしてまいります。



【左:調印式の様子 ハノイ工科大学 学長 フィン・クエット・タン様、綾瀬市市長 橋川佳彦様、(株)アイデム 取締役部長 栗原健治 右:調印式参加者】

調印式:2026年1月26日(月)

場 所:ベトナム社会主義共和国 ハノイ工科大学

◆コメント

ハノイ工科大学 フイン ケエット タン学長

ハノイ工科大学は、綾瀬市及び株式会社アイデムと緊密に協力し、日本語教育、ビジネスマナー育成、インターンシップの企画・運営に取り組みます。この協力が実践的な利益をもたらし、日本の自治体とベトナムの工科大学との効果的な協力モデルになる。

綾瀬市 橋川佳彦市長

ハノイ工科大学は長年にわたり、多くの優秀な技術者を育成し、国際的にも常に高い評価を得ています。この協定の締結により、学生自らの能力を試す機会となり、本市の企業にも大きな活力をもたらすと確信しています。

株式会社アイデム 栗原健治取締役

この三者協力に参加できることは大変光栄であり、これにより、ハノイ工科大学の学生が日本の先進的な労働環境にアクセスする機会が提供され、同時に綾瀬市内企業において、技能者の安定確保に寄与するものと確信しています。

在ベトナム日本国大使館 伊藤直樹特命全権大使(来賓)

ベトナムでは、教育と訓練が国家の最重要課題となっており、この取り組みにより、優秀な人材が日本の産業を支えるとともに、将来的には、日本での経験や技術習得により、同国が掲げる目標の実現に貢献することを期待します。

■アイデムグローバルについて <https://www.aidem.co.jp/global/>

高度人材(エンジニア等)から特定技能、インターンシップまで、外国人雇用を幅広く支援しています。2018年からハノイ工科大学との協同教育プログラムを開設し、日本語教育やビジネスマナーの理解促進を図り、企業と学生をつなぐ面接会イベントを企画・運営しています。さらに、ベトナム現地大学との連携を強化し、日本企業・文化を体験できる1~2週間の短期インターンシップを実施しています。人材紹介に加え、教育・育成を重視した取り組みも展開。ベトナム最大級の日本語学校「Riki」と業務提携を結び、『アイトク』として日本語学習アプリや特定技能試験対策授業を提供しています。※登録支援機関登録番号 19登-000325
※内定実績(2025年12月末現在):特定技能4,260名／ハノイ工科大協同教育プログラム105名／インターンシップ163名

＜取材のお問い合わせ＞ 株式会社アイデム 広報担当/望月・栗木・平沢 電話:03-5269-8780